

こころ21だより

会報 第39号

2018年(平成30年)12月26日発行

事務局

〒730-0856

広島市中区河原町7-2 徒然社内

TEL 082-292-4507(金子)

FAX 082-292-4508

E-mail: kokoro21@tsure20.co.jp

NPO法人 心豊かな家庭環境をつくる広島21

発行責任者/理事長 岸房康行

50回を迎えた 子どものための音楽プロジェクト

保育園・幼稚園児が、本格的な生の演奏を身近に触れる機会をつくり、子どもたちの豊かな情操、人間性を育む一助にしようという目的でスタートした子どものための音楽プロジェクトが、50回を迎えました。

当NPO理事のエリザベト音楽大学川野祐二学長に協力をお願いして、賛同をいただき、「こども夢コンサート」と名付けて第1回のコンサートを平成25年2月14日に安佐南区の安東幼稚園で開催。教員と学生、卒業生16人が園児や保護者たち120人を前にクラシックやポップスなどを披露しました。

当NPO理事の森元弘志広島文化学園大学理事長にも協力を要請。平成25年10月からエリザベト音大は「こども夢コン

サート」、文化学園大は「こども音楽体験教室」としてスタートしました。これまでに積み上げた回数は「こども夢コンサート」29回、「こども音楽体験教室」21回。

今後も両大学の協力を得て、保育園・幼稚園児に生の音楽を届ける活動を続けていきます。



プロジェクトの実施にあたり協賛、助成をいただいた企業、財団

広島信用金庫 ひろしまこども夢財団 エネルギア文化・スポーツ財団 マツダ財団

新年会のご案内

- 日時 1月23日(水)午後6時
- 場所 広島市中区八丁堀 6-6
桂林 ☎082-223-1515
- 会費 5,000円
- 申し込み 1月15日(月)までに電話、FAX、メールで事務局へお申し込みください。

フルートとサクソフォンの演奏を楽しんでください!!

子ども音楽体験教室で牛田児童館の演奏の際、子どもたちはもちろん保護者も魅了した齊田美緒さんのフルートと進藤すすさんのピアノ伴奏、私たちの会員細田信行さんのアルトサクソの演奏を楽しんでいただきます。(金子敏郎)

幕末維新の備後路を訪ねて

阿部正方墓所・神辺の菅茶山記念館並み・菅茶山旧宅・箱田良助生家・興讓館・矢掛町

福山城には脇目も振らずに幕末最後の福山藩主阿部正方の墓所へ、神辺の菅茶山記念館はパスして伊能地図を完成させた箱田良助の旧宅へ。備後路を舞台にした、昔の記録でいえば「B 面史跡観光」はいかがだったでしょうか。

福山に二度ほど勤務したことがあり、安芸と備後の肌合いの違いはどこから来るのか、当方は山口の出身ながら、ずっと気になっていました。昨春からこの9月まで幕末維新史シリーズを中国新聞で連載し、その一端に触れることができたように思っていた折、「幕末維新の備後路」を訪ねる会員研修ツアーのお誘いがあり、ガイド役をお受けした次第です。揺れる車中で多少？くどくど説明して睡魔を誘ったかもしれませんが、慣れぬことゆえお許しください。

阿部正方の墓所は、福山市の史跡になりましたが知る人ぞ知るような場所です。坂を上り詰め、鳥居をくぐり、少し緊張しながら鉄の扉を開けると、短い生涯を閉じた少年藩主の無念が150年の時を超え伝わってくるかのようなものでした。

福山藩は中国路の外様ににらみを利かす譜代大名でした。国の扉を開けた阿部正弘はむしろ例外的な存在で、武威を重んじるのがこの藩のベースです。列強にするものぞという攘夷志向は、正弘亡き後に燃え盛り、正方は幕府にとがめられます。そして先鋒に立たされた幕長戦争で惨敗、戊辰戦争で真っ先に官軍に攻められ、降伏後は箱館戦争へ。その後も笠岡に県庁が置かれたり、岡山県に編入されたりと不遇な歩みでした。そうした無念の連続が、官にたのまない自主独立の気概をはぐくんだことを伝えたかったのですが、またくどくどと説明してしまいました。

正方の土盛りの墳墓は珍しい、と皆さん思われた

ようです。なぜこの様式なのか。鳥居もあることから「神式では」と即席で推量しましたが、まだ確認できていません。東京の阿部家の墓について現地でお話しいただいた高東博視副理事長から後日、広島市草津の海蔵寺の浅野高平（東城浅野家）の墓が同じような円筒形とのメール連絡を写真付きでいただきました。そういえば比治山下の頼家の墓も円形です。これは今後の宿題にしておきましょう。

備後は吉備国の一部で、高梁川以西の備中地域とは人的、文化的にも深いつながりがありました。箱田良助も興讓館初代館長の阪谷朗蘆も先駆的な民権運動家の窪田次郎も、そうした文化人ネットワークの上に花を咲かせた人たちです。箱田でいえば、「菅茶山の甥」との方便を使って武士身分を得たことで榎本武揚が生まれた、という巡り合わせも興味深いものです。

箱田良助の生家は個人所有のまま残っていますが、広大な建物がどう維持されていくのか心配です。それとは対照的に、最後に回った矢掛宿の見事な手入れぶりとホスピタリティーを、まぶしく感じたのは私一人だけではないでしょう。

(NPO法人こころ21理事 山城 滋)



子どものための音楽プロジェクト 2018

こども音楽 体験教室 (協力/広島文化学園大学)



- 第18回/八幡保育園 10月23日(火)
- 第19回/中山保育園 10月30日(火)
- 第20回/ふくしま第二保育園 11月6日(火)
- 第21回/牛田児童館 12月6日(木)

こども夢コンサート (協力/エリザベト音楽大学)



- 第26回/緑井保育園 11月5日(月)
- 第27回/古市保育園 11月5日(月)
- 第28回/鈴峰園保育園 11月12日(月)
- 第29回/美の里保育園 11月12日(月)

広島文化学園大学 第43回定期演奏会

「こども音楽体験教室」に協力いただいている、学芸学部音楽学科の学生が出演した定期演奏会が12月16日(日)広島文化学園HBGホールで開催され、日ごろの練習の成果を披露しました。

金管アンサンブル、吹奏楽の演奏などで約800人の聴衆を魅了しました。

みなさんガンバっています!!

広島プロミシングコンサート 讃井万由子さん、広島交響楽団と共演

今年度の「こども夢コンサート」に毎回出演している讃井万由子さん(エリザベト音楽大学大学院修士課程に在学中)は、6月に開催された広島市新人演奏会の優秀演奏者に選ばれました。

12月12日(水)には広島市文化財団、中国新聞社主催の広島プロミシングコンサートで広島交響楽団と共演しました。演奏曲目はプロコフィエフ作曲:ピアノ協奏曲第3番。

2018年度 カレーづくり大会報告

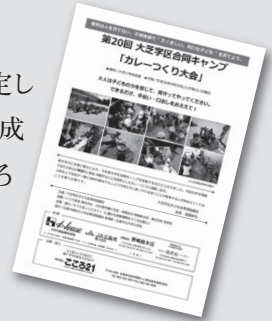
「カレーづくり大会 IN 舟入」 12回目を開催

当NPO法人が企画・協力をしている舟入学区子ども会カレーづくり大会が、12月9日(日)舟入小学校グラウンドで午前10時から開催されました。

参加者は保護者、児童など約110人。今回もハウス食品さんからカレーのルーと玉ねぎのペーストを協賛いただきました。

「カレーづくり大会 IN 大芝」 雨天のため中止

8月26日(日)に開催を予定していた、大芝学区子ども会育成協議会主催(NPO法人こころ21企画・協力)のカレーづくり大会は雨天のため中止になりました。



(準備されていたプログラム)

個人会員名簿

会員数70人 平成30年12月18日現在

平岡 敬	高木 一之	井手下久登	木時 誠	高橋 千絵	藤川 洋
藤本 黎時	竹内 育子	井上佐智子	木下 吾朗	竹村 将志	藤原 和子
岸房 康行	濱口 豊彦	岩田 公正	玖島 慶子	谷口 弘幸	藤原 光広
高東 博視	森元 弘志	大石 一郎	黒川 浩明	田原 征起	細田 信行
野坂 忠守	森保 洋之	折河 宏治	黒田佳代子	鶴 衛	松尾 英
市川 太一	山城 滋	片岡 功	好木ユキエ	寺田 秀樹	壬生千恵子
今中 亘	渡部 佳美	片平 靖	下村 重円	中村勝三郎	村上 育美
金子 敏郎	赤羽 克秀	川口 覚	庄 美千代	長山 文子	村田 和之
川野 祐二	坪井 宏	川瀬 啓子	末永 雅子	野口喜三子	森瀧健司郎
木時 寿子	足立 柳子	川西 勝文	住田 和子	平岡 顕	柳川 悦郎
窪田 晴美	安東 善博	川本 正行	世良 靖子	福原 秀穂	
坂井 幸	井川三千男	岸 節子	世良 泰弘	福谷 崇史	

法人会員名簿

平成30年12月18日現在

- ◆いでした内科・神経内科クリニック
- ◆中広印刷株式会社
- ◆広島信用金庫
- ◆社会保険労務士法人 サトー
- ◆株式会社 玉屋
- ◆社会福祉法人 三篠会
- ◆株式会社 徒然社

新入会員

個人会員

- ・野口 喜三子 広島市南区

予告

幼稚園・保育園交流事業

今年度最後の こども夢コンサート

- と き：平成31年2月26日(火)
- 場 所：落合東幼稚園 広島市安佐北区
- 協 力：エリザベト音楽大学
- 内 容：エリザベト音楽大学の教員・学生が13人参加予定です。ぜひ見に来てください。

公開講座 -自然災害に備えて-

「備蓄食品をおいしく食べる」

- と き：平成31年3月17日(日)
第6回 大塚公民館まつり
- 場 所：大塚公民館 広島市安佐南区大塚西6-3-2
- 協 力：広島女学院大学
- 内 容：いざというときの備蓄食品をおいしく食べる料理を紹介したり、試食を体験できます。

編集後記

平成最後の年末発行の会報。平成を振り返れば、日本においては、はじめて戦争のなかった時代と言えるのでしょうか。しかし、国家予算を見れば防衛費が増大の一途。次の時代への不安を感じざるを得ません。

私たちのNPOも設立時の趣旨をもう一度思い起こし次世代の子どもたちの成長支援で、微力ながらも社会貢献を形にしていきたいものです。

来年は元号も変わります。人の意見に耳を傾けるリーダーのもと、明るい未来が来ることを祈ります。

(金子 敏郎)